

共通テスト・個別試験の記述式に関する新センターと大学の役割分担

参考資料2-2

-国立大学協会としての考え方(12月8日)を踏まえたイメージ-

		問題作成	出題 (テストの実施)	採点
<p>○基盤的能力を問う問題 (短文記述式)</p> <p>※ 国立大学の一般入試の全受験生に課す方向で検討する。</p>	パターン2	新センター	新センター	新センター
<p>○より深く能力を問う問題 (より文字数の多い問題)</p> <p>※ 個別試験で課すべき記述式試験の選択肢の一つ。</p>	パターン1	新センター	新センター	大学
	パターン1' (注1)	新センター	大学	大学
<p>○高度な記述式問題(注2)</p> <p>※ 全ての国立大学受験生に課すことを目指す。 作題困難な大学は、複数大学で作題又は当面パターン1の活用もありうる。</p>	個別試験	大学	大学	大学

※ 「大学入学者選抜における国立大学協会としての考え方(12月8日)」に盛り込まれている内容。

(注1)「国立大学協会としての考え方」において、パターン1の選択肢の一つとして例示。

(注2)「国立大学協会としての考え方」において、例えば、複数の素材を編集・操作し、自らの考えを立論し、さらにそれを表現するプロセスを評価できる問題。

そのような問題を各大学(学部)がアドミッション・ポリシーに基づいて作題し、大学入学者選抜要項等において出題意図、求める能力等を明確にした上で受験生に課す。